

☆令和6年度 芦別市立芦別中学校 グランドデザイン☆

【教育の基本原則】

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学校教育法施行規則
学習指導要領

【芦別中学校教育目標】

自主自立の精神（拓）
真理の探究（学）健康な心身（剛）
豊かな情操（快）

【芦別市民憲章】

【学校経営の基盤】

北海道が目指す教育の基本理念と目標
管内教育推進の基本方針
芦別市学校教育目標
芦別市学校推進計画

9つの生徒像 （市民の願い）

・明朗な挨拶・自ら学ぶ・自他を尊重・愛と誇り・努力・品格・責任と自覚・やりぬく・心身たくましく

【学校経営の基調】

- ◇ 生きる力を育む質の高い教育
- ◇ 同僚性の高い教職員集団の育成
- ◇ 社会に開かれた教育課程の推進



目指す職員集団像

- ・組織的に協働する集団
- ・教育の専門性の高い集団
- ・授業改善に邁進する集団
- ・心理的安全性のある集団

目指す学校の姿

「星の降る里あしべつ」の未来創造の基盤となる生徒を育む「新生」芦別中学校づくり

4つの具体的方策

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実

- 学習の見通しをもち、分かったことやできたことを実感できる学習活動の位置づけ
- 全ての生徒が安心して学べる学習環境づくりと「芦別スタンダード」を基本とした確実な指導
- 主体的・効果的な学びの実現に向けたタブレット等の効果的な活用

豊かな心の育み

- 挨拶や規範意識の醸成や自他を尊重し、生徒の心理的安全性を確保する学級・学年経営の充実
- 生徒理解を基盤とした生徒の「自己指導能力」の育成に向けた生徒指導の充実
- いじめの未然防止に向けた道徳的判断力等の道徳性の育成を図る道徳教育の充実

<学校経営の視点>

持続可能な社会の創り手を育む「知・徳・体」の調和のとれた教育活動の実現

健やかな身体の育み

- 安全管理・安全教育の充実（全体計画の実施）
- 交通安全、災害時の命の確保等、安全教育の充実と校内の安全管理
- 地域と一体となった体力づくり（運動に慣れ親しむ教育環境の整備）

地域に開かれた信頼される学校づくり

- 学校段階間の連携と接続の推進
- 学校運営協議会（コミュニティスクール）の機能化
- 校務のICT化・整理を通じた持続可能な学校体制づくり（働き方改革の推進）

学校経営の重点

1 生徒の心理的安全性の確保

☆ スムーズな学校統合

- ・いじめの見逃しゼロ
- ・学級・学年経営の充実
- ・生徒に関わる情報共有
- ・生徒の居場所・絆づくりの充実（特別活動等）
- ☆生徒理解に基づく生徒指導
- ☆特別支援教育の充実
 - ・特別支援コーディネーターを核とした学校体制の確立
 - ・通級指導教室の開設
 - ・教員研修の充実

2 教職員の資質・能力の向上

- ☆「芦別スタンダード」による学習スタイルの徹底
- ☆教科指導の専門性の向上に向けた研修の充実
- ☆教科等におけるタブレットPCの効果的な活用
- ・学校評価「授業が分かる」と回答を80%以上
- ・共通認識にたった組織的取組（教職員評価項目（90%））
- ・期首面談による教員への指導・助言

3 信頼される学校

- ☆教職員のコンプライアンスの遵守
- ☆学校運営協議会（CS）との連携強化
- ☆安全・安心な学校づくり
 - ・関係機関との連携
 - ・いじめ防止対策委員会
 - ・HP やタイムラインを活用した情報発信

4 働き方改革を推進する学校

- ☆校務のICT化の推進
- ☆一斉メール、留守番電話、メール等による欠席等の連絡
- ☆適切な部活動時間と休養日設定の厳守
- ☆個人の意識化とコアチーム（企画委員会）による推進
- ☆行事等の見直し
- ☆地域・保護者・関係機関への理解の醸成

ふるさと芦別に 誇りをもつ 子どもを！